



玉川中学校

— 教育環境の充実について —

日々の学校生活を安心かつ安全に送るためにも教育環境の充実は大変重要と考える。そこで次の点について伺う。

廣田咲大 議長



質問書の文章を考えるのに苦労しましたが、私たちの声が町に届いてよかったです。自分の考えが持てるようになりました。



政治に参加している実感を持つことができました。議会の手順は難しかったですが、この経験を通して政治に興味を持つようになりました。



議場の雰囲気がピリピリしていてとても緊張しました。私たちの質問に丁寧に答えてくれたので嬉しかったです。



議長という貴重な経験が出来てよかったです。大勢の場で話す機会に恵まれ、大きな成長に繋がりました。



玉川中学校第6グループ

問 熱中症のリスクが高まる時期に、学校施設に給水スポット(ウォーターサーバー等)を設置する考えはあるか。

答 熱中症予防には水分補給が重要であり、学校内にウォーターサーバー等を設置することは熱中症対策として効果的であると考えますので、設置について検討してまいります。

問 ウォーターサーバーの設置について、前向きな答弁をいただきましたが、何台の設置を検討しているか。

答 冷水器を2台、設置することを検討しています。

問 冷水器は、いつ頃までに設置する予定か。

答 令和8年3月末までに設置したいと考えています。

問 プールの授業における熱中症対策として、「日陰を確保すること」は非常に重要である。しかしながら、本校のプールサイドには日陰がなく外部からの目隠しとなるような遮光ネットも設置されていない。プールサイドにテント及び遮光ネットを設置する考えはあるか。

答 プールの授業中であっても熱中症のリスクがあり、日陰の確保は非常に重要であると思いますので、テント等の設置を含め、日陰の確保について検討してまいります。また、目隠しにつきましても周辺の道路から近い場所であるため、設置について検討してまいります。

都幾川中学校

— 給食内容の充実を —

本町は、「食と教育で選ばれるまちに」を掲げ、教育及び給食に力を入れている。特に給食は、楽しく食を学ぶための様々な取組みを行っている。そこで次の点について伺う。

ムリガン董 議長



都幾川中学校第6グループ

問 うどんの献立を週1回でなく、2週間に1回とする考えはあるか。

答 給食は都幾川中学校だけでなく、町内の小中学校に提供していますので、栄養士や各学校の栄養担当の先生と話し合い、今後、うどんの日を減らせるかについて検討してまいります。

問 うどんの味や質の向上及び、副菜の增量をお願いしたいが可能か。

答 学校給食は限られた予算の中で、栄養面などを考慮し提供するものです。うどんにつきましては、学校給食用のうどんを納品できる業者が限られているため、うどんの味や質の向上は、難しいのが現状です。副菜の增量につきましては、栄養士や各学校の栄養担当の先生と話し合う中で、前向きに検討してまいります。



自分の意見を述べるのに緊張しました。グループでの意見をまとめ上げるのに苦労しましたが、議場に立つという貴重な経験が出来てよかったです。人前に立ち、勇気を出して発言できることで自信に繋がりました。



議場での発言は緊張しました。再質問を考えて内容を絞るのに苦労しましたが、グループのみんなと協力して質問を作り上げていく過程は楽しかったです。相手に伝えることの難しさと大きさを実感しました。

